

中医協 総 - 4 - 1
5 . 3 . 2 2

中医協 検 - 4 - 1
5 . 3 . 2 2

リフィル処方箋の実施状況調査報告書(案) <概要>

調査の概要①

1 調査の目的

- 令和4年度診療報酬改定において、症状が安定している患者について、医師の処方により医師及び薬剤師の適切な連携の下、一定期間内に処方箋を反復利用できるリフィル処方箋の仕組みを設け、処方箋の様式を変更した。
- 本調査では、改定に係る影響等について調査・検証を行う。

2 調査の対象

本調査では、「病院・診療所調査」「保険薬局調査」「患者調査(郵送調査)」および「患者調査(インターネット調査)」の4つの調査を実施した。各調査の対象(抽出方法)は、次のとおり。

(1) 病院・診療所調査

- ・令和4年4～6月にリフィル処方箋の発行実績がある病院

- ・リフィル処方箋の発行実績がない病院

上記合計1,000施設

- ・令和4年4～6月にリフィル処方箋の発行実績がある診療所

- ・リフィル処方箋の発行実績がない診療所

上記合計1,000施設

(2) 保険薬局調査

- ・令和4年4～6月にリフィル処方箋の受付実績がある薬局

- ・リフィル処方箋の受付実績がない薬局

上記合計500施設

調査の概要②

2 調査の対象(続き)

(3) 患者調査(郵送調査)

- ・病院調査の対象施設に調査期間中に受診した外来患者2名
- ・診療所調査の対象施設に調査期間中に受診した外来患者2名
- ・保険薬局調査の対象施設に調査期間中に来局した患者のうち、1施設につき2名

(4) 患者調査(インターネット調査)

直近6か月間で保険薬局に処方箋を持って来局した患者のうち、無作為抽出した1,000名

3 調査の方法

- いずれの調査も、対象施設に対して自記式調査票を郵送配布し、回答を依頼した。
- 対象施設からの回答方法は、同封の返信用封筒により記入済の紙の調査票を返送してもらう方法と、調査専用のウェブサイトから電子調査票をダウンロードし、記入済のファイルをメールで調査事務局あて送付してもらう方法の2種類を用意し、対象施設に選択いただけるようにした。
- 調査実施時期は、いずれの調査も令和4年12月～令和5年1月であった。

調査の概要③

4 回収の状況

- 病院・診療所調査は発送数2,000件に対し、有効回答数が612件（有効回答率30.6%）であった。
- 保険薬局調査は発送数500件に対し、有効回答数が223件（有効回答率44.6%）であった。
- 患者調査の有効回答数は、郵送調査は641人、WEB調査が1,000人であった。

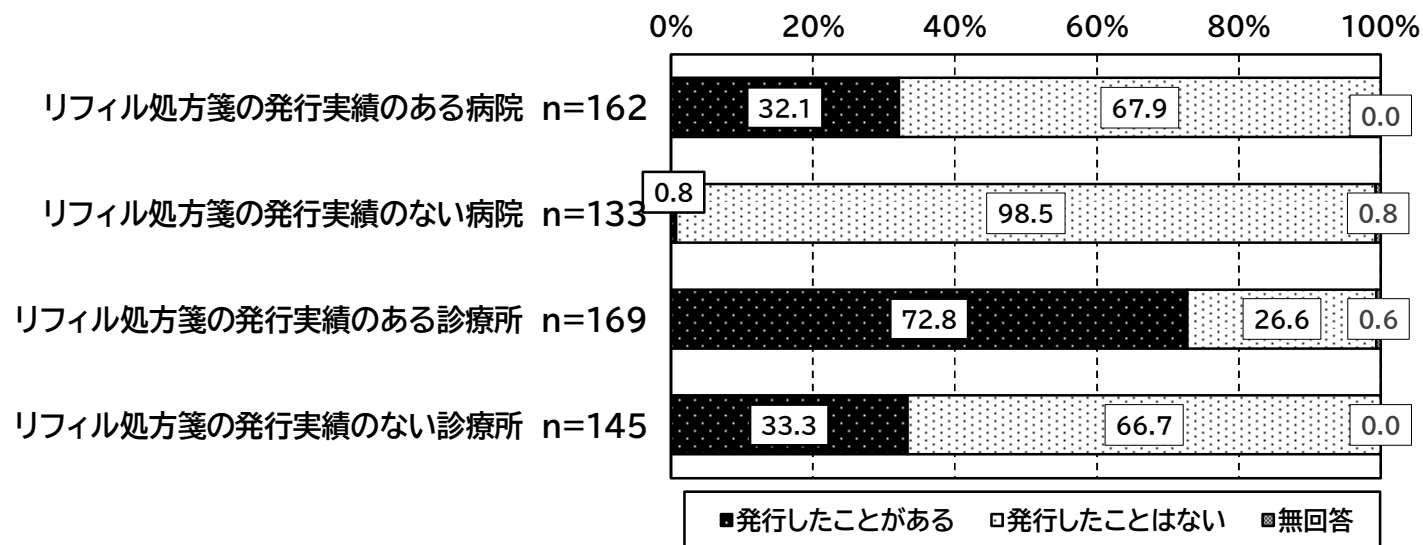
	発送数	有効回答数	有効回答率
①病院・診療所調査	2,000件	612件	30.6%
病：リフィル発行実績あり	500件	162件	32.4%
病：リフィル発行実績なし	500件	133件	26.6%
診：リフィル発行実績あり	500件	169件	33.8%
診：リフィル発行実績なし	500件	145件	29.0%
②保険薬局調査	500件	223件	44.6%
リフィル受付実績あり	250件	119件	47.6%
リフィル受付実績なし	250件	104件	41.6%
③患者調査（郵送調査）	—	641件	—
④患者調査（インターネット調査）	—	1,000件	—

病院・診療所調査の結果①

＜リフィル処方箋の発行有無＞（報告書p9）

○「リフィル処方箋の発行実績がある群」として調査票を送付した群の有効回答のうち「リフィル処方箋を発行したことがある」と回答した割合は病院で32.1%、診療所で72.8%。「リフィル処方箋の発行実績がない群」として調査票を送付した群の有効回答のうち「リフィル処方箋を発行したことがない」と回答した割合は病院で98.5%、診療所で66.7%であった。

図表 2-1 リフィル処方箋の発行したことの有無
(病院・診療所、リフィル処方箋発行実績の有無別)

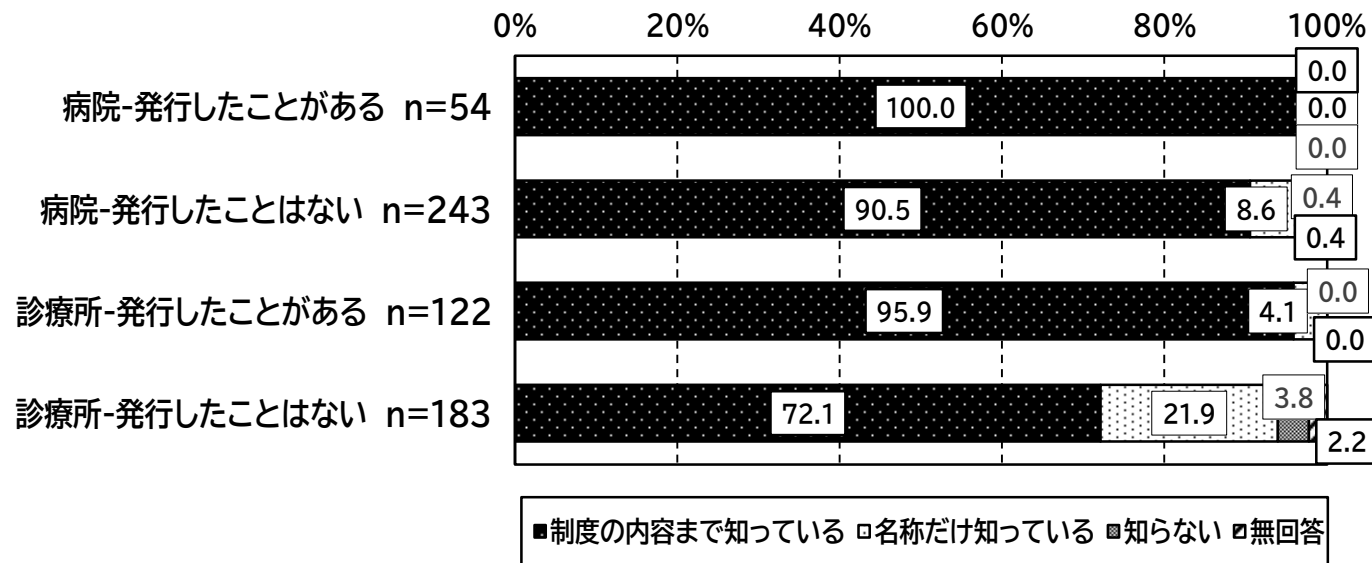


病院・診療所調査の結果②

＜リフィル処方箋の制度の認知度＞（報告書p41）

○リフィル処方箋の発行の回答別にみると発行のある病院では100.0%、発行のない病院では90.5%、発行のある診療所では90.5%、発行のない診療所では72.1%がリフィル処方箋について「制度の内容まで知っている」と回答した。

図表 2-37 リフィル処方箋の制度の認知度
(病院・診療所別、調査票におけるリフィル処方箋の発行に係る回答別)

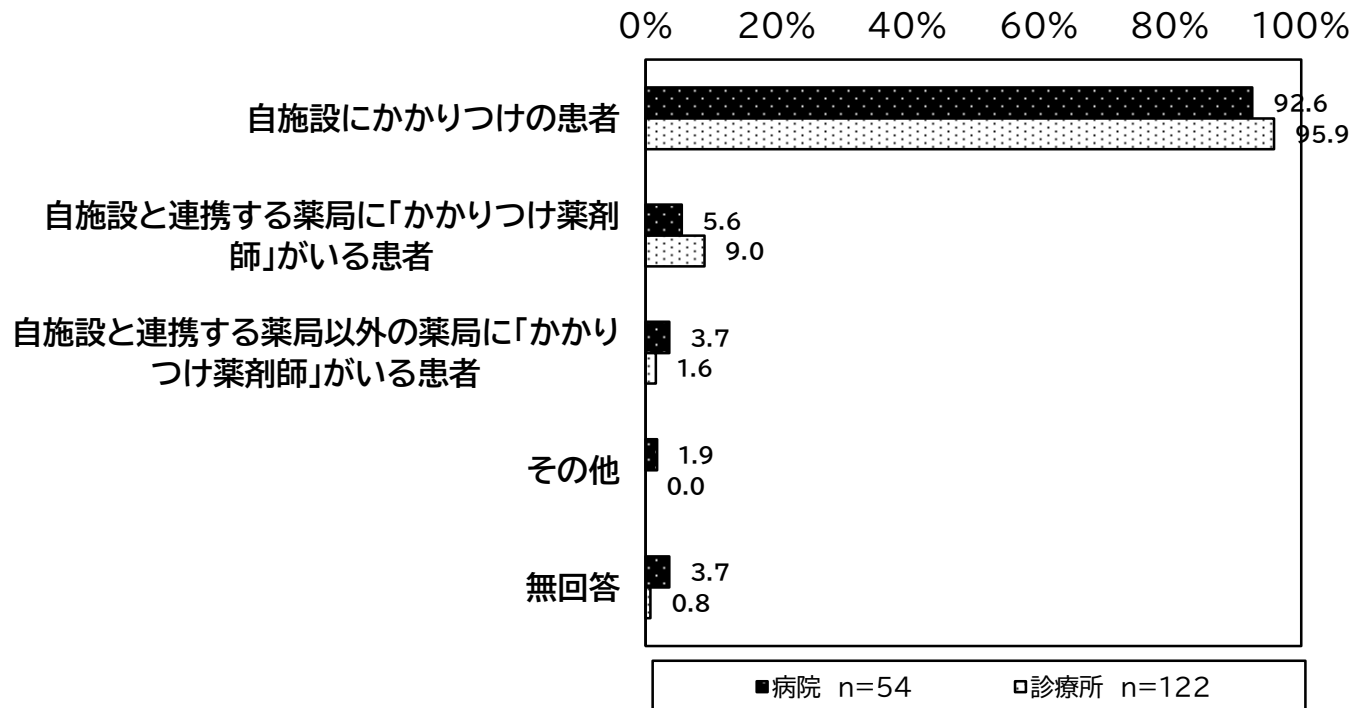


病院・診療所調査の結果③

くどのような患者にリフィル処方箋を発行しているか(複数回答) > (報告書p46)

○どのような患者にリフィル処方箋を発行しているかについて、病院では「自施設にかかりつけの患者」が最も多く92.6%、次いで「自施設と連携する薬局に「かかりつけ薬剤師」がいる患者」が5.6%であった。診療所では「自施設にかかりつけの患者」が最も多く95.9%、次いで「自施設と連携する薬局に「かかりつけ薬剤師」がいる患者」が9.0%であった。

図表 2-45 どのような患者にリフィル処方箋を発行しているか (複数回答)
(病院・診療所別)

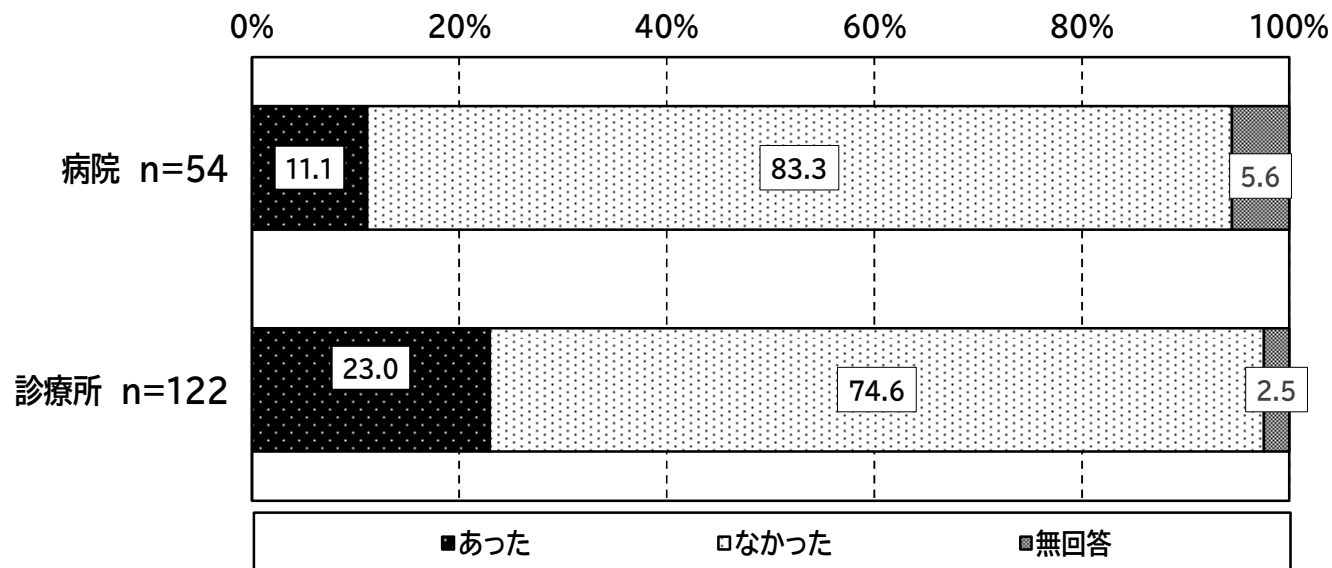


病院・診療所調査の結果④

＜リフィル処方箋に関する薬局からの服薬情報提供書＞（報告書p47）

○リフィル処方箋を「発行したことがある」と回答した施設のうち、リフィル処方箋に関する薬局からの服薬情報提供書（トレーシングレポート）の有無について、病院では「あった」が11.1%、「なかった」が83.3%であった。診療所では「あった」が23.0%、「なかった」が74.6%であった

図表 2-46 リフィル処方箋に関する薬局からの服薬情報提供書（トレーシングレポート）の有無（病院・診療所別）



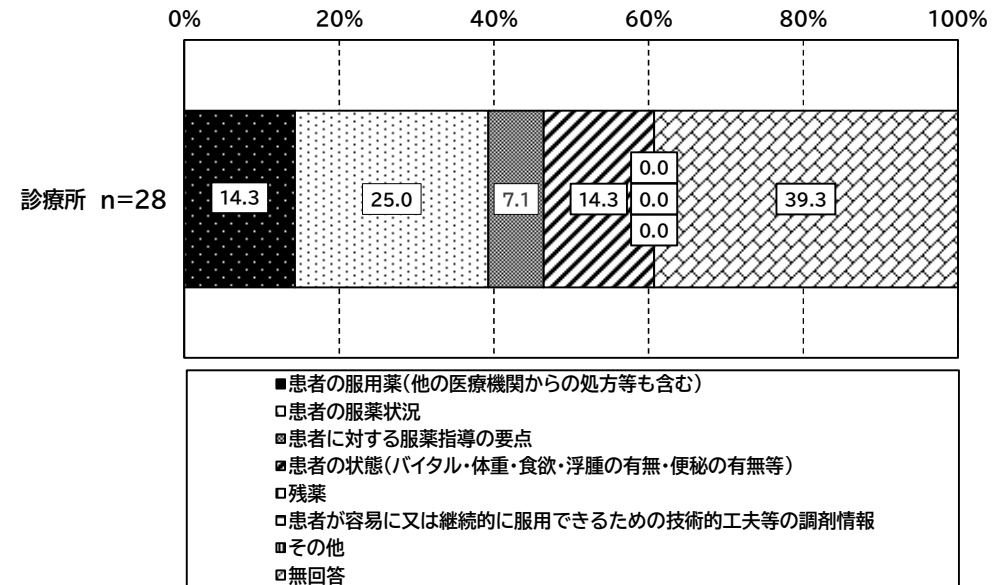
病院・診療所調査の結果⑤

＜リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供された情報(最も多いもの)＞(報告書p50,51)

○リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供された情報(最も多いもの)について、病院では「患者の服用薬(他の医療機関からの処方等も含む)」「患者の服薬状況」の2つが最も多く33.3%、次いで「患者の状態(バイタル・体重・食欲・浮腫の有無・便秘の有無等)」が16.7%であった。診療所では「患者の服薬状況」が最も多く25.0%、次いで「患者の服用薬(他の医療機関からの処方等も含む)」「患者の状態(バイタル・体重・食欲・浮腫の有無・便秘の有無等)」の2つが14.3%であった。

図表 2-49 リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供された情報(最も多いもの)
(病院・診療所別)

	回答 施設数	患者の服用薬 (他の医療機関からの処方等も含む)	患者の服薬状況	患者に対する服薬指導の要点	患者の状態(バイタル・体重・食欲・浮腫の有無・便秘の有無等)	残薬	患者が容易に又は継続的に服用できるための技術的工夫等の調剤情報	その他	無回答
病院	6	2	2	0	1	0	0	0	1
	(%)	33.3	33.3	0	16.7	0	0	0	16.7
診療所	28	4	7	2	4	0	0	0	11
	(%)	14.3	25.0	7.1	14.3	0	0	0	39.3



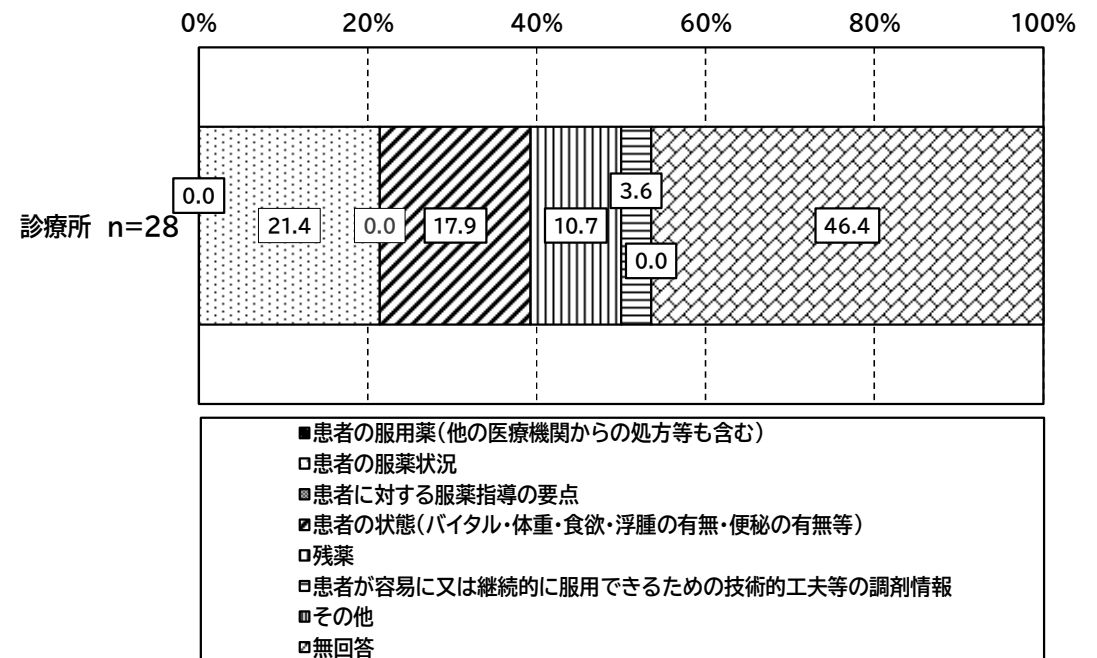
病院・診療所調査の結果⑥

＜リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供してほしい情報（最重要のもの）＞
（報告書p54）

○リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供してほしい情報（最も多いもの）について、病院では「患者の服薬状況」が最も多く66.7%であった。診療所では「患者の服薬状況」が最も多く21.4%、次いで「患者の状態（バイタル・体重・食欲・浮腫の有無・便秘の有無等）」が17.9%であった。

図表 2-51 リフィル処方に関するトレーシングレポートで提供してほしい情報（最重要のもの）（病院・診療所別）

	回答 施設数	患者の服用薬（他の医療機関からの処方等も含む）	患者の服薬状況	患者に対する服薬指導の要点	患者の状態（バイタル・体重・食欲・浮腫の有無・便秘の有無等）	残薬	患者が容易に又は継続的に服用できるための技術的工夫等の調剤情報	その他	無回答
病院	6	0	4	0	0	0	0	0	2
	(%)	0	66.7	0	0	0	0	0	33.3
診療所	28	0	6	0	5	3	1	0	13
	(%)	0	21.4	0	17.9	10.7	3.6	0	46.4

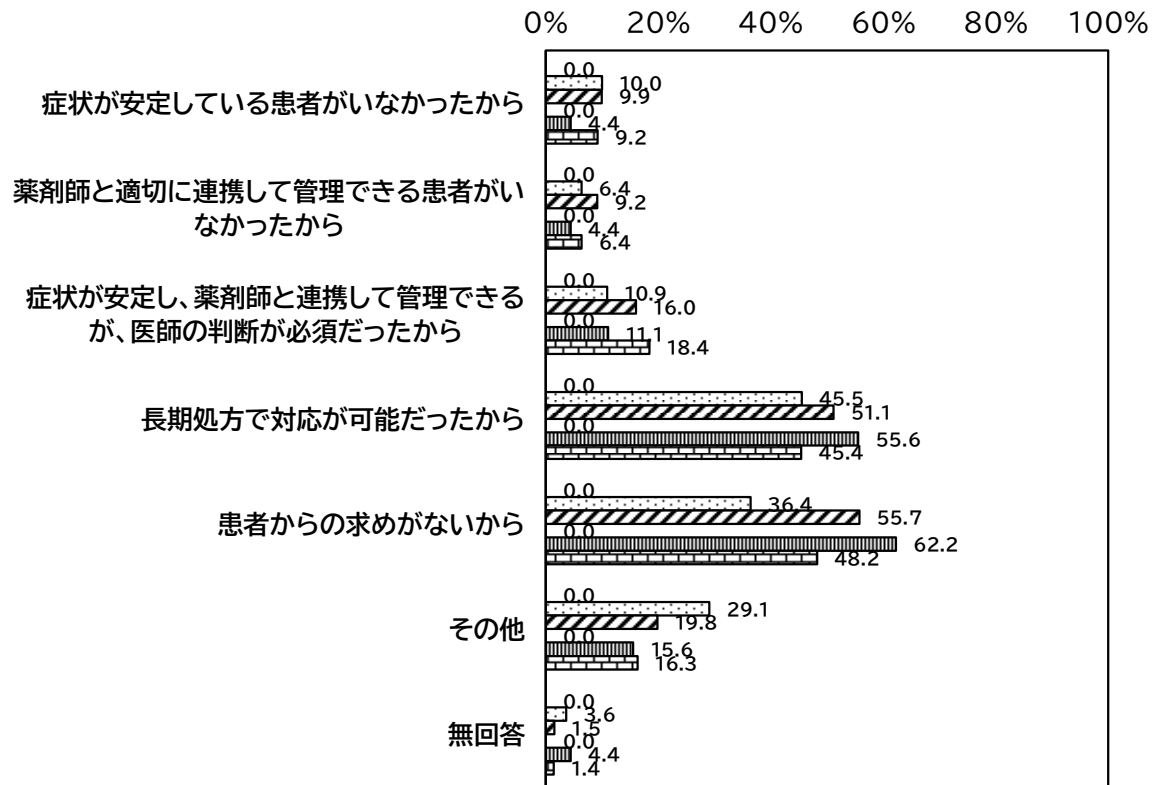


病院・診療所調査の結果⑦

＜リフィル処方箋を発行しなかった理由(複数回答)＞(報告書p58)

○リフィル処方箋を発行しなかった理由について、病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績有無、調査票における発行の回答別でみると、以下のとおりであった。

図表 2-56 リフィル処方箋を発行しなかった理由(複数回答)
(病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別)



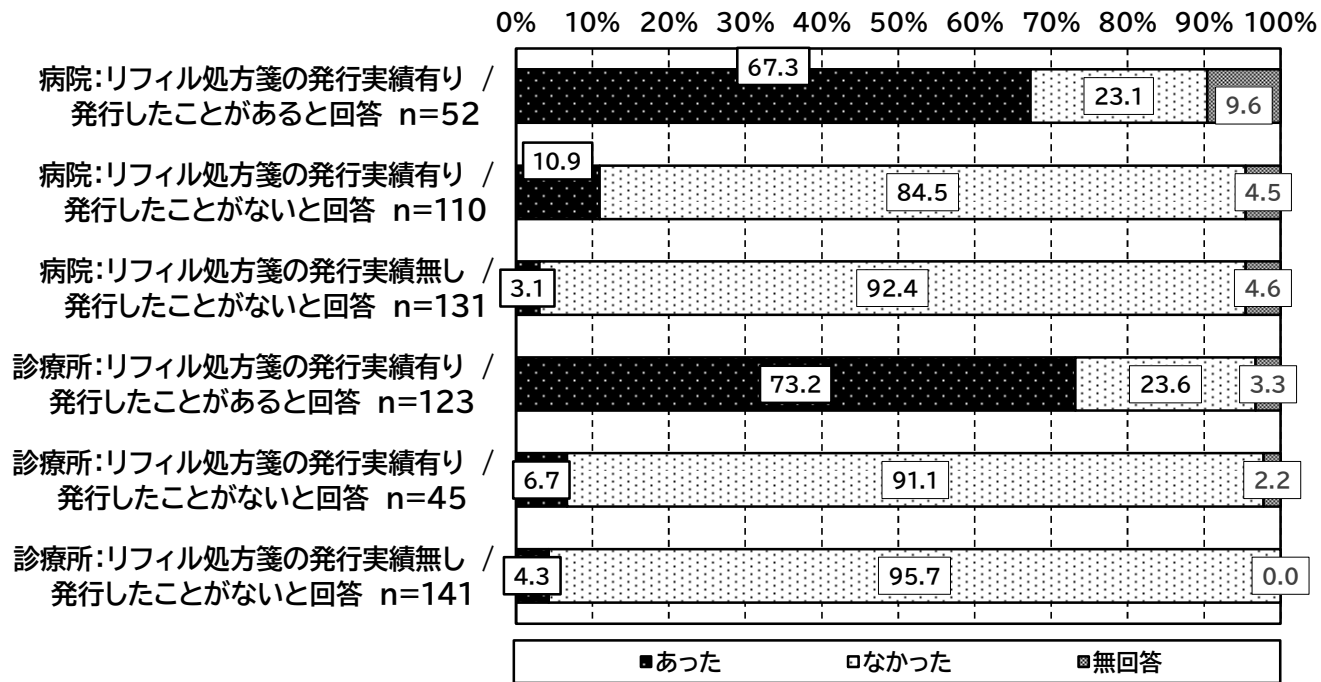
■病院:リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがあると回答 n=52
 □病院:リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがないと回答 n=110
 ■病院:リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがないと回答 n=131
 □診療所:リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがあると回答 n=123
 ■診療所:リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがないと回答 n=45
 □診療所:リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがないと回答 n=141

病院・診療所調査の結果⑧

＜リフィル処方箋の発行について患者からの希望の有無＞（報告書p60）

○リフィル処方箋の発行についての患者からの希望の有無について、病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績有無、調査票における発行の回答別でみると、以下のとおりであった。

図表 2-59 リフィル処方箋の発行について患者からの希望の有無
（病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別）

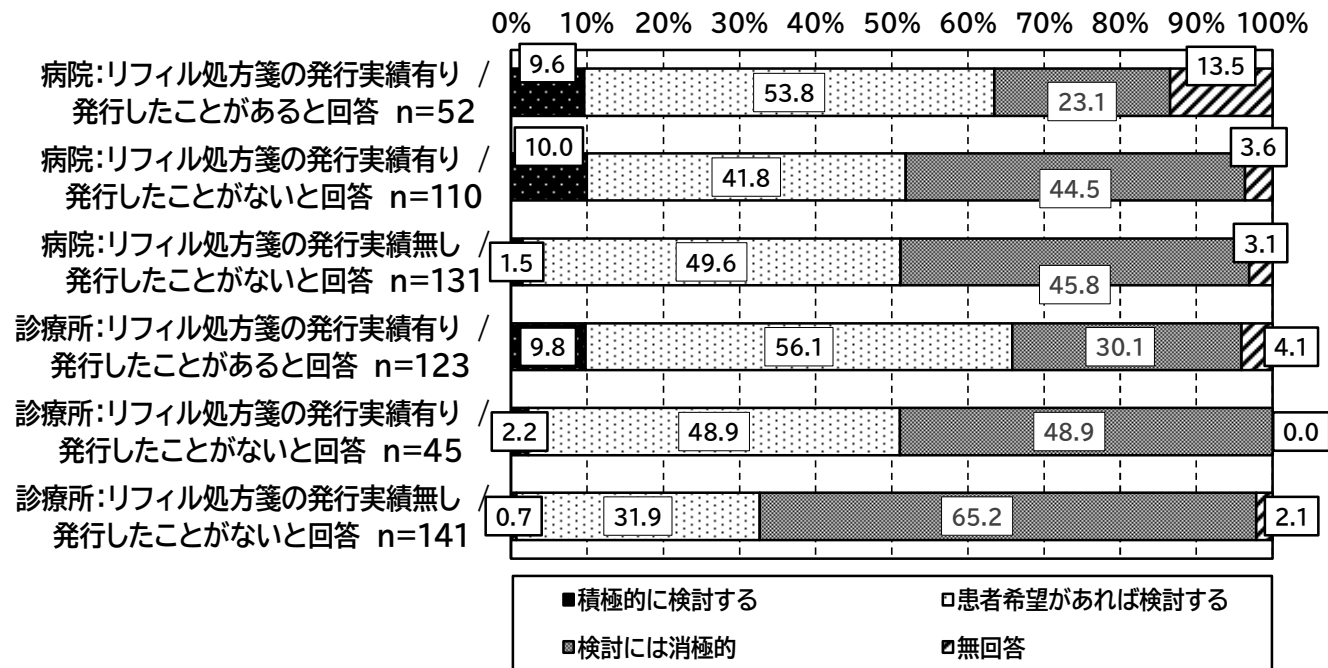


病院・診療所調査の結果⑨

＜リフィル処方箋の発行に係る検討についての今後の見通し＞（報告書p61）

○リフィル処方箋の発行に係る検討についての今後の見通しに関して、病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績有無、調査票における発行の回答別でみると、以下のとおりであった。

図表 2-62 リフィル処方箋の発行に係る検討についての今後の見通し
（病院・診療所別リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別）



病院・診療所調査の結果⑩

＜積極的に検討すると回答した理由＞（報告書p63,64）

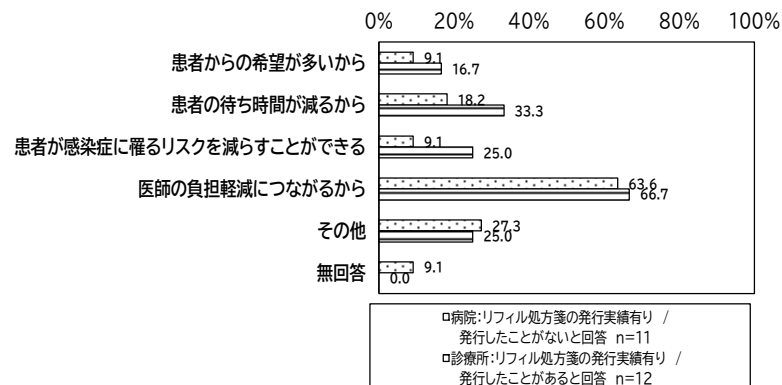
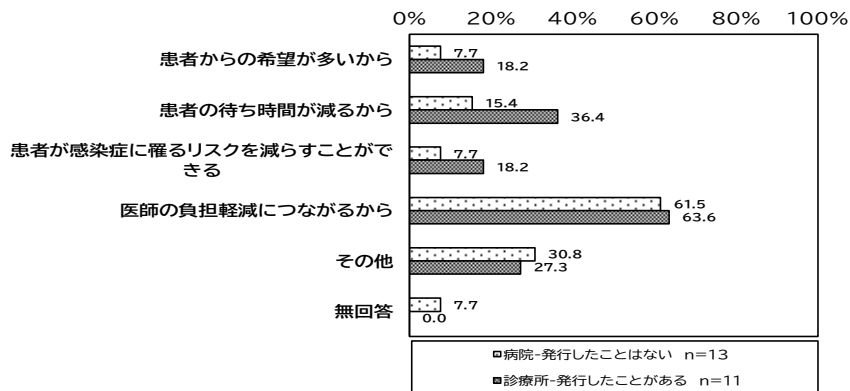
○積極的に検討すると回答した理由についてみると、「医師の負担軽減につながるから」が最も多く、次いで「患者の待ち時間が減るから」であった。

図表 2-64 積極的に検討すると回答した理由
（病院・診療所別、調査票におけるリフィル処方箋の発行に係る回答別）

	回答施設数	患者からの希望が多いから	患者の待ち時間が減るから	患者が感染症に罹るリスクを減らすことができる	医師の負担軽減につながるから	その他	無回答
病院-発行したことがある	5 100	2 40.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0
病院-発行したことはない	13 100	1 7.7	2 15.4	1 7.7	8 61.5	4 30.8	1 7.7
診療所-発行したことがある	11 100	2 18.2	4 36.4	2 18.2	7 63.6	3 27.3	0 0.0
診療所-発行したことはない	1 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

図表 2-65 積極的に検討すると回答した理由
（病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別）

	回答施設数	患者からの希望が多いから	患者の待ち時間が減るから	患者が感染症に罹るリスクを減らすことができる	医師の負担軽減につながるから	その他	無回答
病院：リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがあると回答	5 (%)	2 40.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0
病院：リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがないと回答	11 (%)	1 9.1	2 18.2	1 9.1	7 63.6	3 27.3	1 9.1
病院：リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがあると回答	0 (%)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
病院：リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがないと回答	2 (%)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
診療所：リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがあると回答	12 (%)	2 16.7	4 33.3	3 25.0	8 66.7	3 25.0	0 0.0
診療所：リフィル処方箋の発行実績有り / 発行したことがないと回答	1 (%)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
診療所：リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがあると回答	0 (%)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
診療所：リフィル処方箋の発行実績無し / 発行したことがないと回答	1 (%)	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0

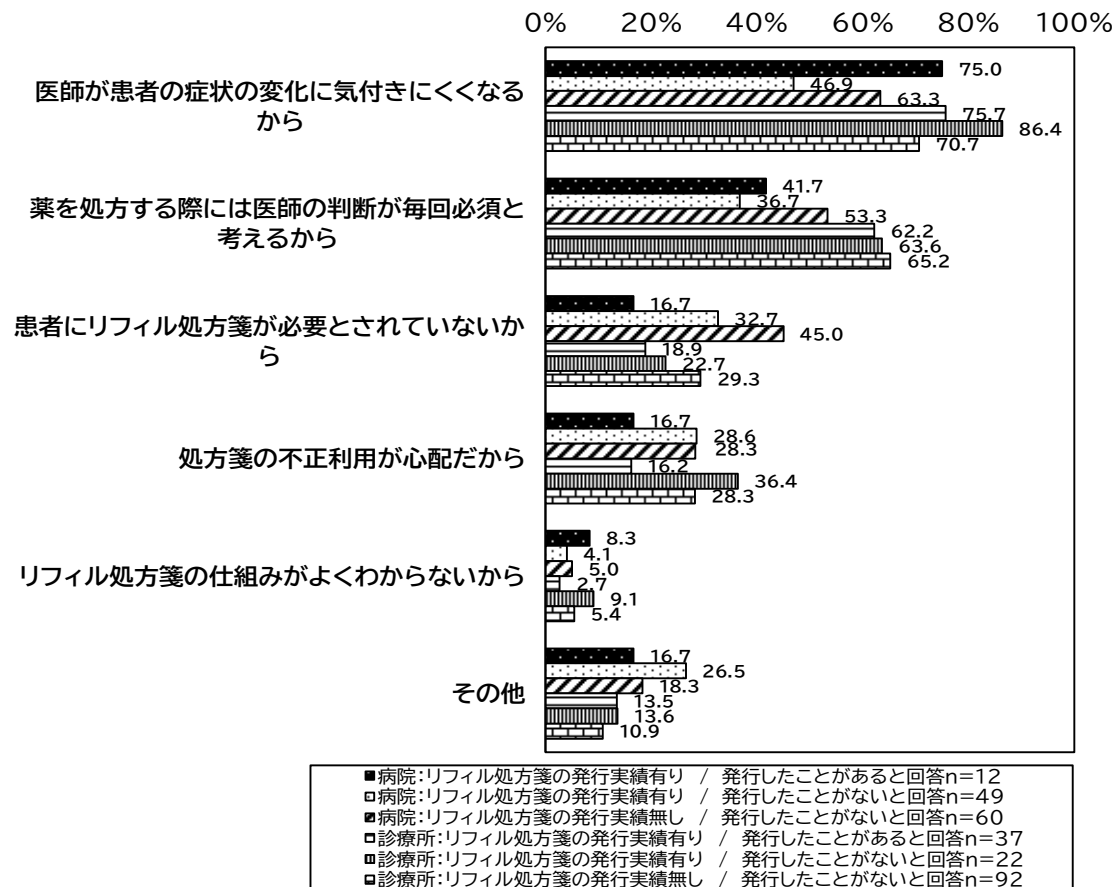


病院・診療所調査の結果⑪

＜検討には消極的と回答した理由＞（報告書p66）

○検討には消極的と回答した理由について、病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績有無、調査票における発行の回答別に見ると、以下のとおりであった。

図表 2-68 検討には消極的と回答した理由
（病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別）

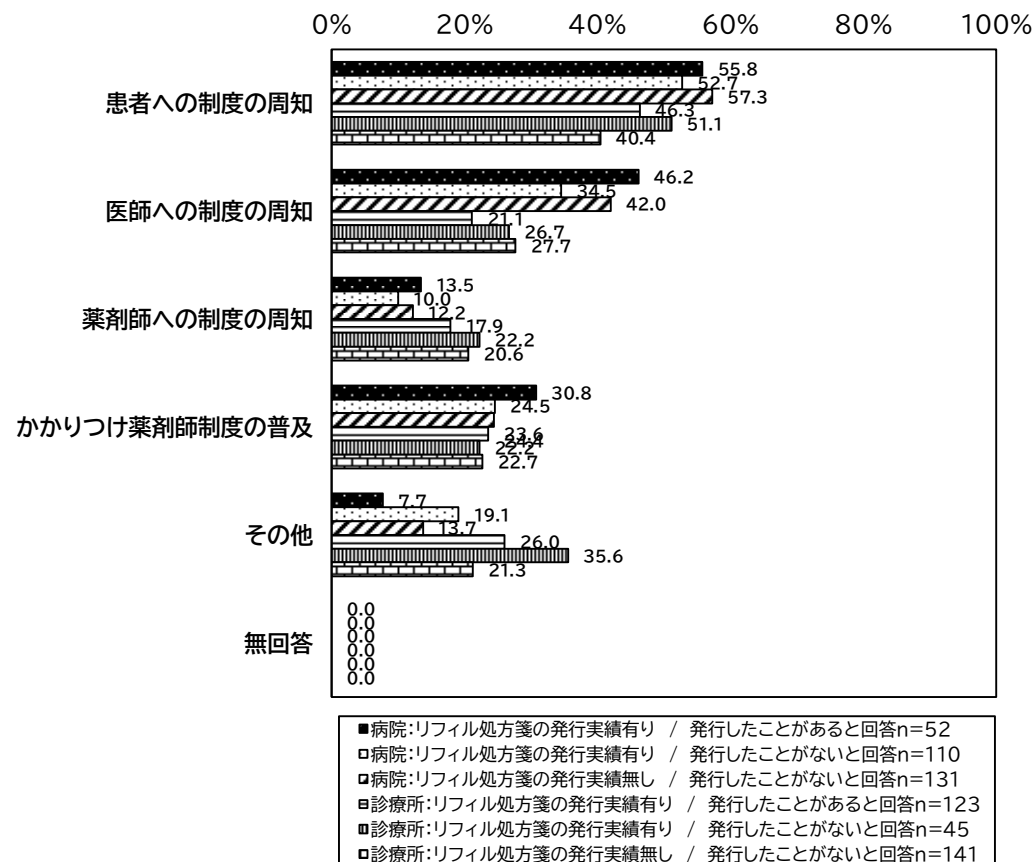


病院・診療所調査の結果⑫

＜リフィル処方箋の課題と考えられること＞（報告書p68）

○リフィル処方箋の課題と考えられることについて、病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績有無、調査票における発行の回答別で見ると、以下のとおりであった。

図表 2-71 リフィル処方箋の課題と考えられること
 （病院・診療所別、リフィル処方箋の発行実績の有無別、調査票における発行の回答別）

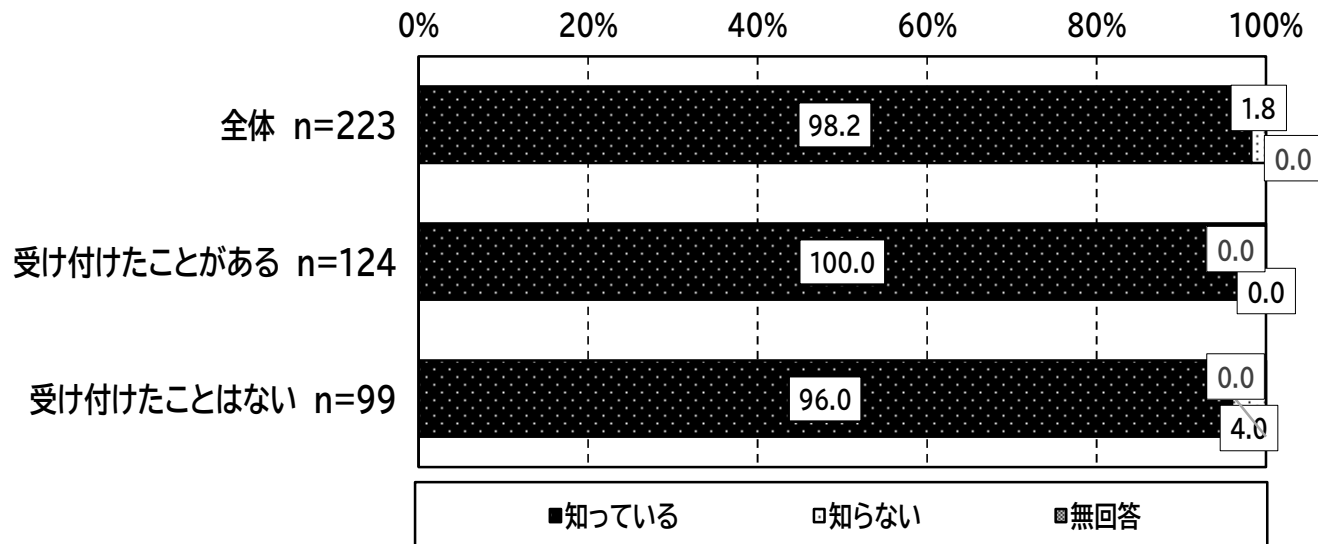


保険薬局調査の結果①

＜リフィル処方箋の仕組みについての認知状況＞（報告書p98）

リフィル処方箋の仕組みについての認知状況は、リフィル処方箋の受付実績なしの薬局で「知っている」が96.0%、「知らない」が4.0%であった。

図表 3-38 リフィル処方箋の仕組みについての認知状況
（調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績有無別）

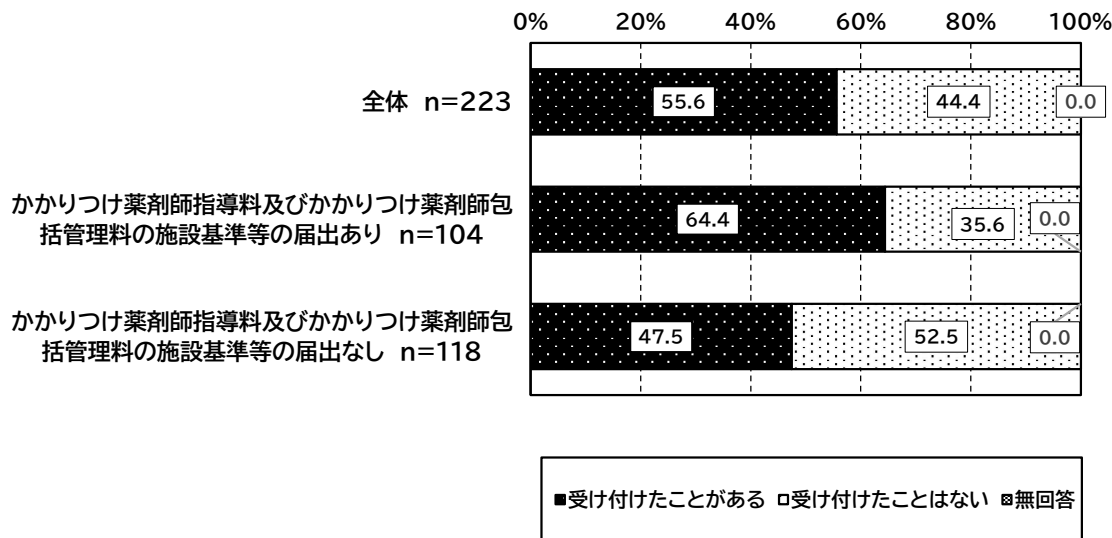


保険薬局調査の結果②

＜リフィル処方箋の受付経験＞（報告書p99）

○リフィル処方箋の受付経験は、かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準の届け出がある薬局では「受け付けたことがある」が64.4%、届け出がない薬局では「受け付けたことがある」が47.5%、であった。

図表 3-40 リフィル処方箋の受付経験
（かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準等の有無別）



図表 3-41 受け付けたリフィル処方箋を発行した医療機関数

(単位：箇所)

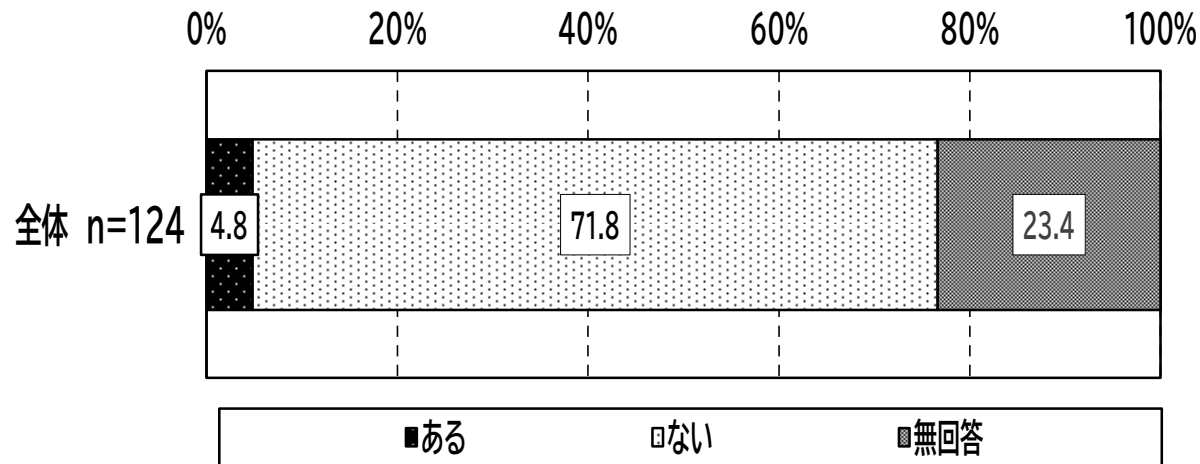
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
受け付けたリフィル処方箋を発行した医療機関数	123	1.5	0.7	1.0

保険薬局調査の結果③

＜リフィル処方箋の患者フォローアップ（来局時除く）で受診勧奨をした経験＞（報告書p110）

○リフィル処方箋の患者フォローアップ（来局時除く）で受診勧奨をした経験は、「ある」が4.8%、「ない」が71.8%であった。

図表 3-57 リフィル処方箋の患者フォローアップ（来局時除く）で受診勧奨をした経験

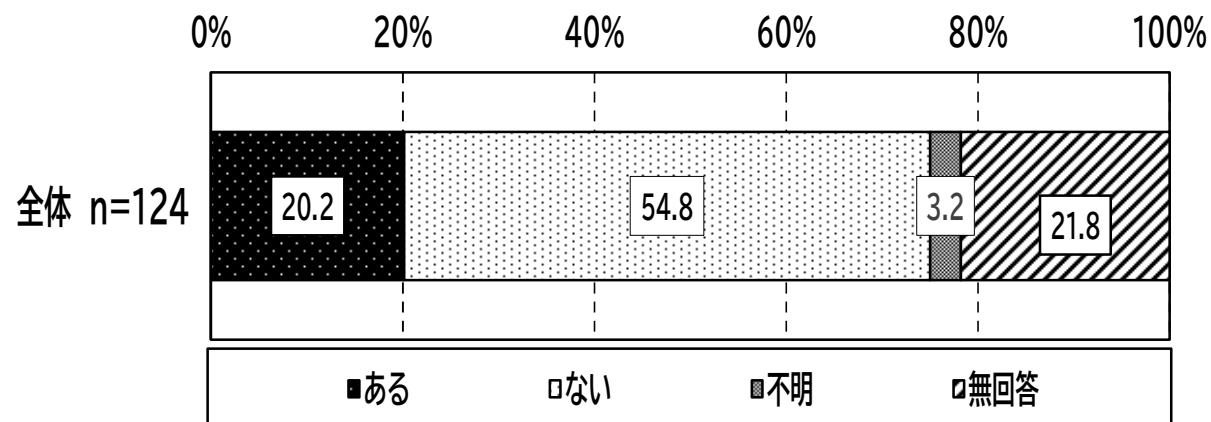


保険薬局調査の結果④

＜1枚のリフィル処方箋の処方の途中で薬局が変わった経験＞（報告書p111）

○1枚のリフィル処方箋の処方の途中で薬局が変わった経験は、「ある」が20.2%、「ない」が54.8%、「不明」が3.2%であった。

図表 3-59 1枚のリフィル処方箋の処方の途中で薬局が変わった経験

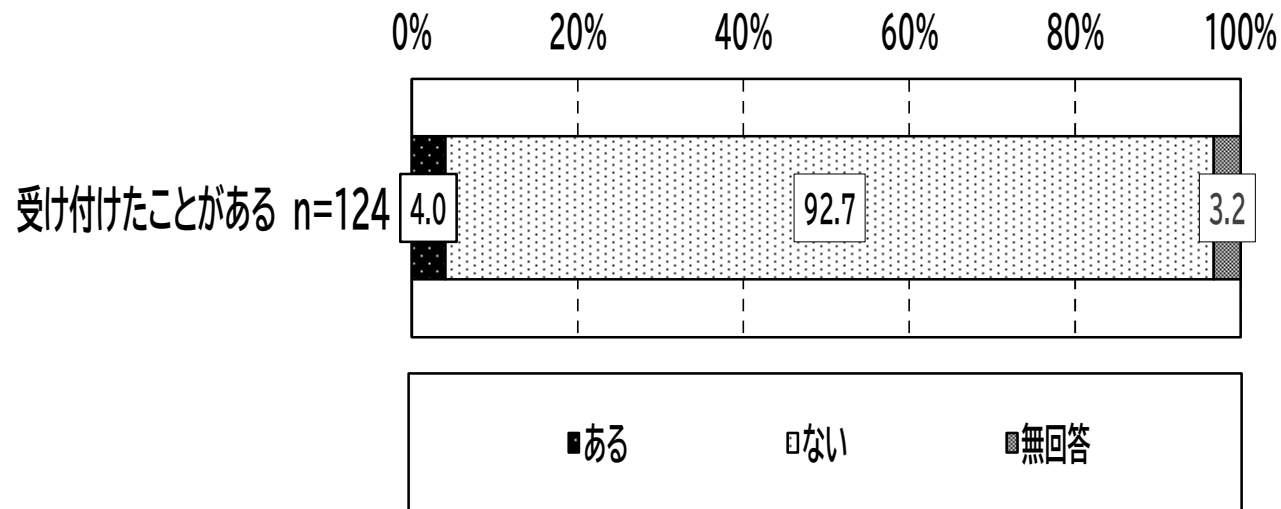


保険薬局調査の結果⑤

＜リフィル処方箋の患者に関して医師に服薬指導提供書(トレーシングレポート)を提供した経験＞(報告書p122)

○リフィル処方箋の患者に関して医師に服薬指導提供書(トレーシングレポート)を提供した経験については「ある」が4.0%、「ない」が92.7%であった。

図表 3-77 リフィル処方箋の患者に関して医師に服薬指導提供書(トレーシングレポート)を提供した経験(調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績有無別)

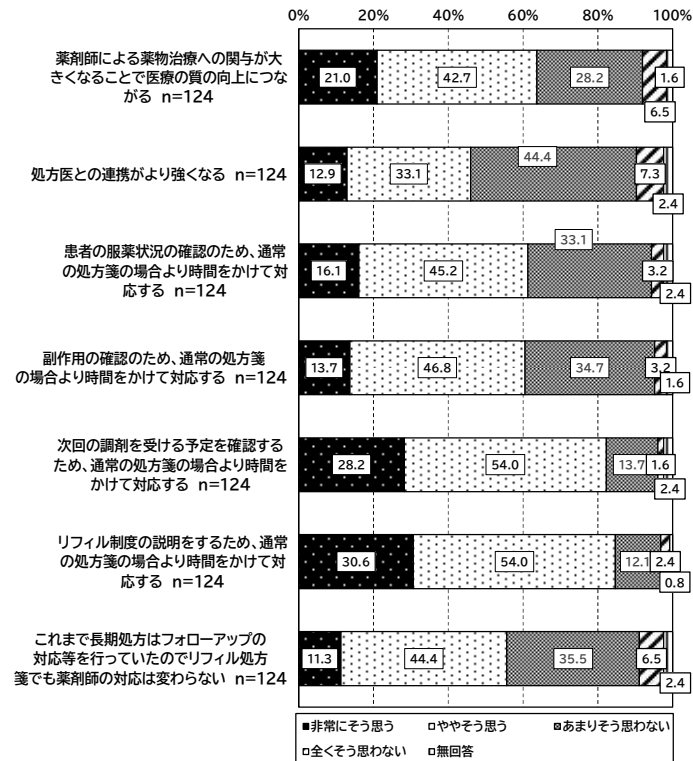


保険薬局調査の結果⑥

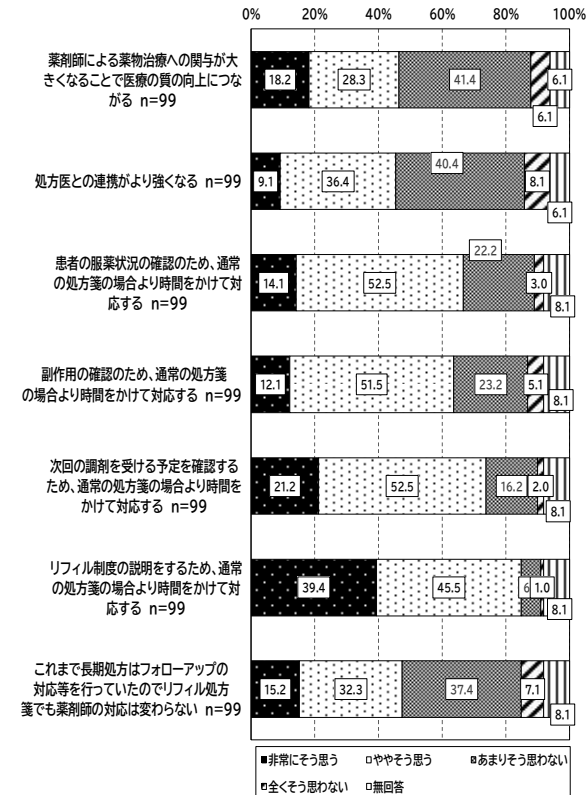
〈リフィル処方箋導入による薬局・薬剤師業務等への影響〉(報告書p124,125)

○リフィル処方箋導入による薬局・薬剤師業務等への影響について、リフィル処方箋の受付実績ありの薬局では「非常にそう思う」が最も多かったのは「リフィル制度の説明をするため、通常の処方箋の場合より時間をかけて対応する」であった。

図表 3-80 リフィル処方箋導入による薬局・薬剤師業務等への影響
(調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績あり)



図表 3-81 リフィル処方箋導入による薬局・薬剤師業務等への影響
(調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績なし)

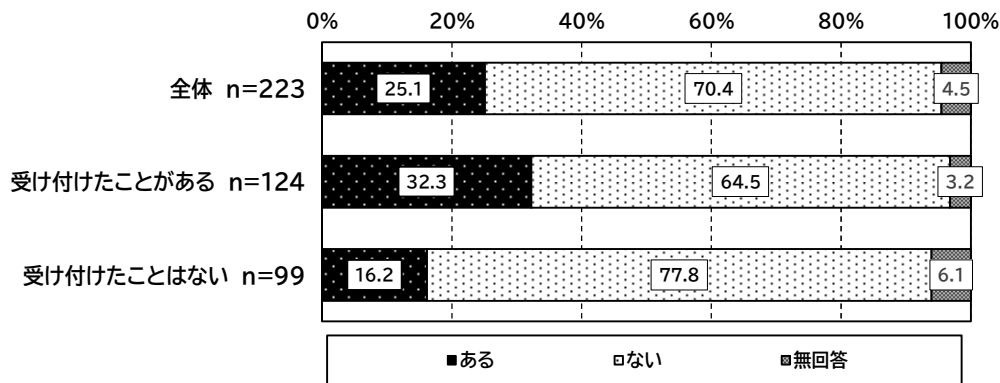


保険薬局調査の結果⑦

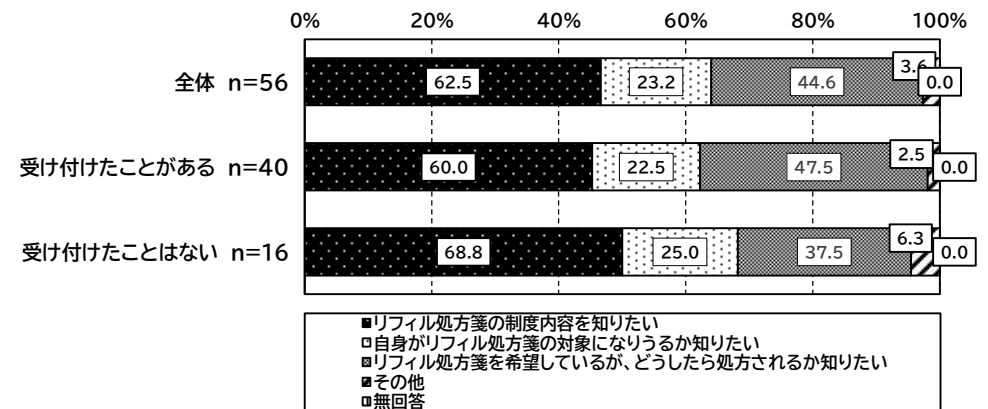
＜患者からのリフィル処方箋に関する相談を受けた経験、相談内容＞（報告書p126）

- 患者からのリフィル処方箋に関する相談を受けた経験について、リフィル処方箋の受付実績ありの薬局では「ある」は32.3%、リフィル処方箋の受付実績なしの薬局では「あり」が16.2%であった。
- 患者からのリフィル処方箋に関する相談を受けた経験が「ある」と回答した薬局に尋ねると、患者からのリフィル処方箋に関する相談を受けた内容について、リフィル処方箋の受付実績ありの薬局では「リフィル処方箋の制度内容を知りたい」が最も多く60.0%、リフィル処方箋の受付実績なしの薬局でも同項目が最も多く68.8%であった。

図表 3-82 患者からのリフィル処方箋に関する相談を受けた経験
（調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績有無別）



図表 3-83 受けた相談の内容
（調査票におけるリフィル処方箋の受付に係る回答実績有無別）

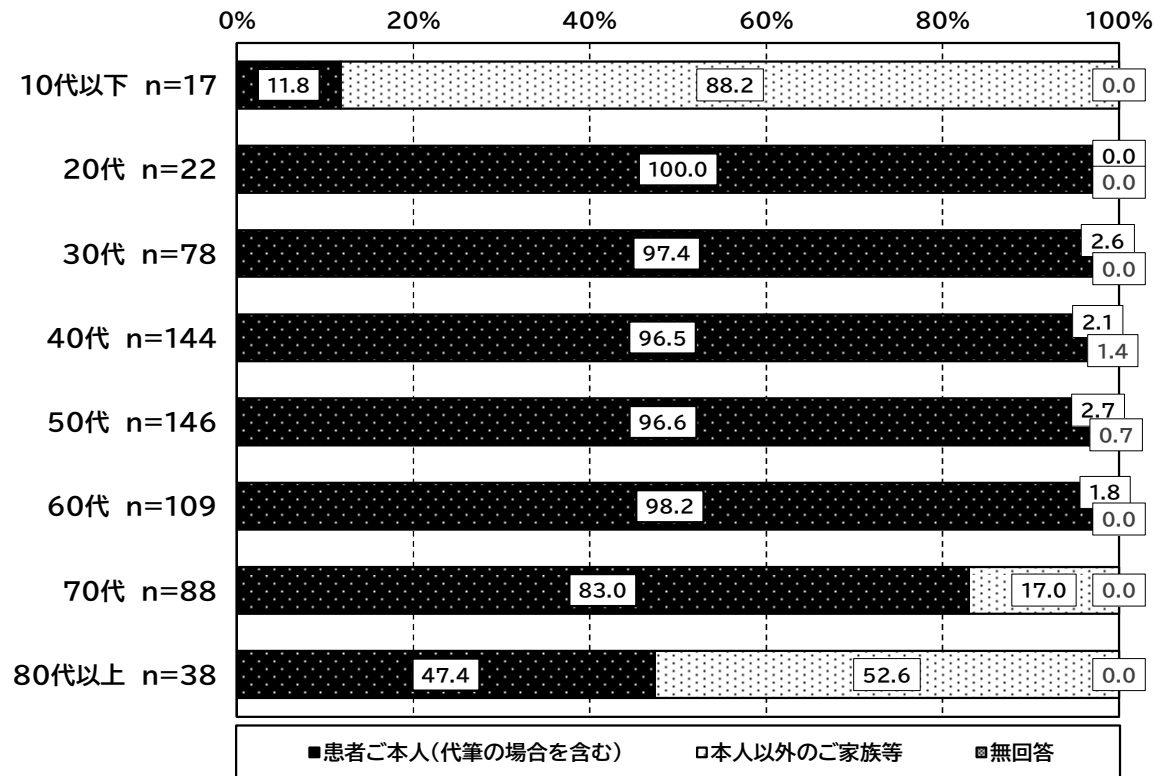


患者調査の結果①

＜調査票の記入者(年代別)＞(報告書p129)

○調査票の記入者は患者本人かについては、20代から70代までにおいては「患者ご本人」が多く、10代以下と80代以上では「本人以外のご家族等」が多かった。

図表 4-2 調査票の記入者 (年代別)

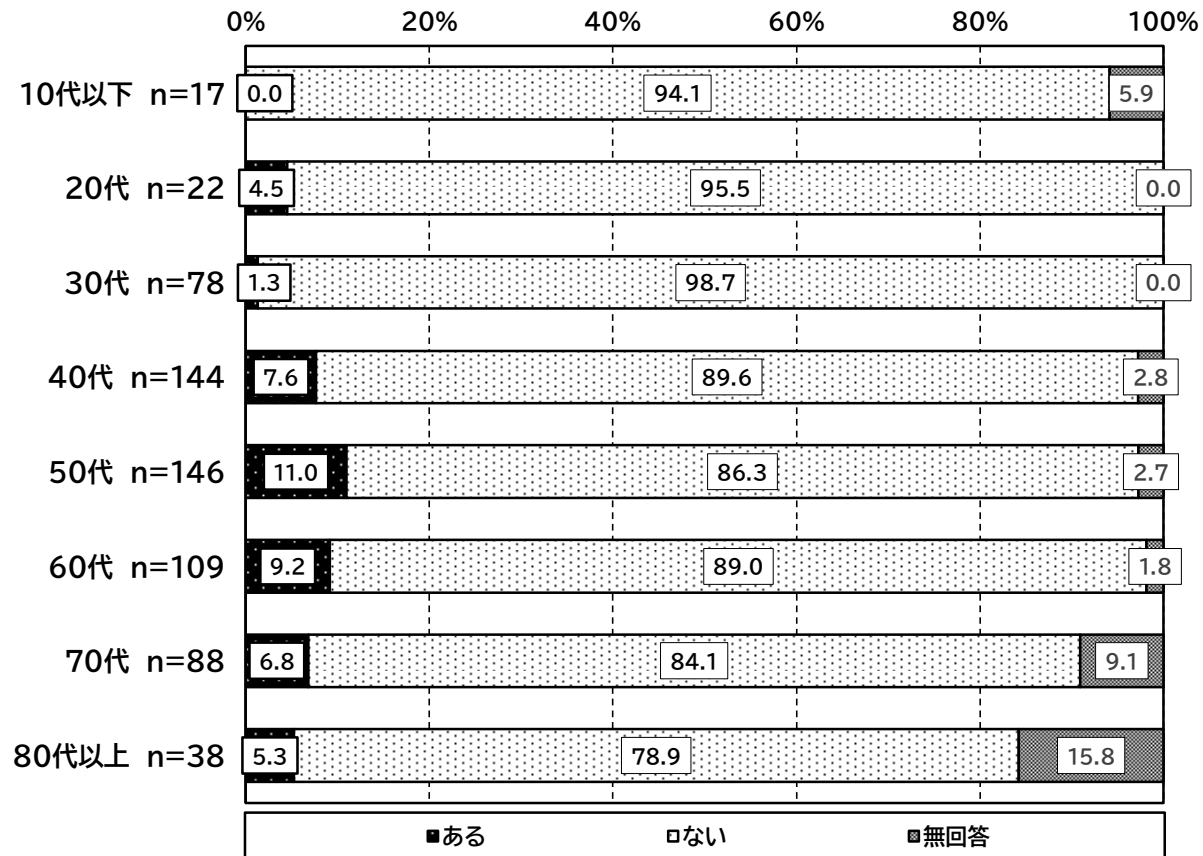


患者調査の結果②

＜リフィル処方箋を交付された経験＞（報告書p142）

○リフィル処方箋を交付されたことがあるか、については、「ある」と答えたのは50代が最も多く11.0%で、次いで60代が9.2%であった。

図表 4-26 リフィル処方箋を交付された経験（年代別）

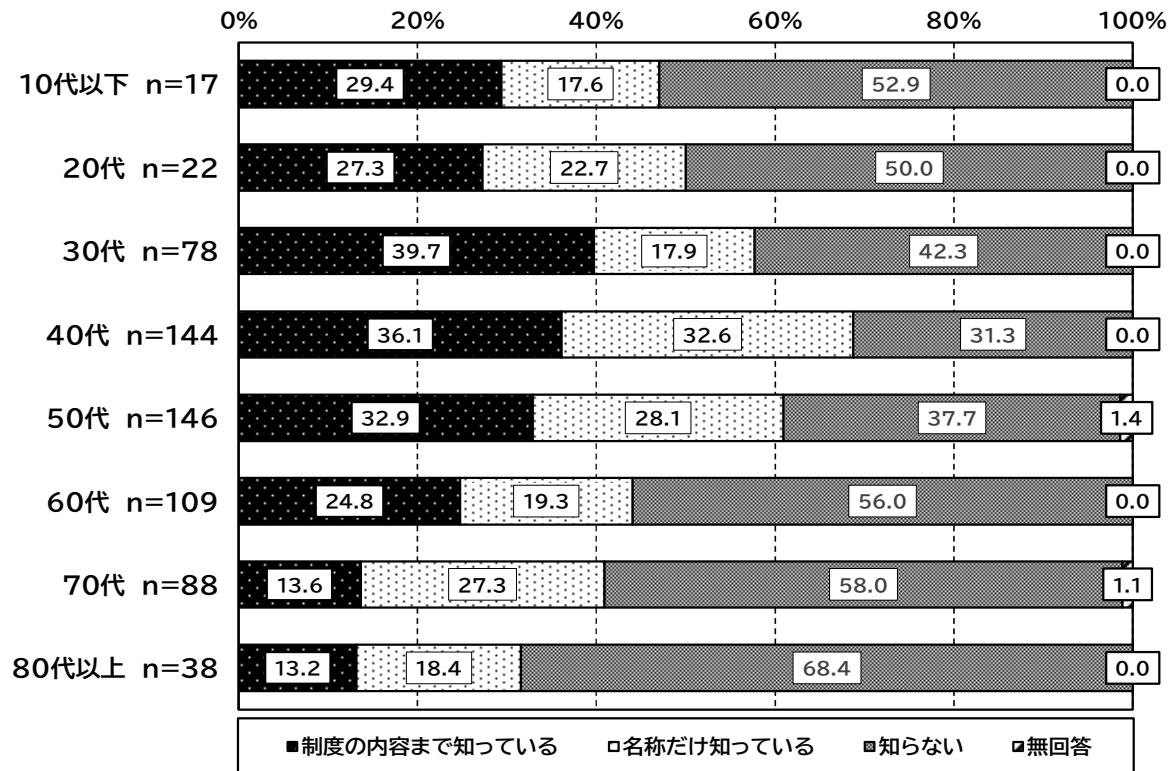


患者調査の結果③

＜リフィル処方箋を交付された経験＞（報告書p137）

○リフィル処方箋を知っているかについては、年代別に見ると「制度の内容まで知っている」と答えたのは30代が最も多く、「名称だけ知っている」と答えたのは40代が最も多かった。

図表 4-18 リフィル処方箋を知っているか（年代別）

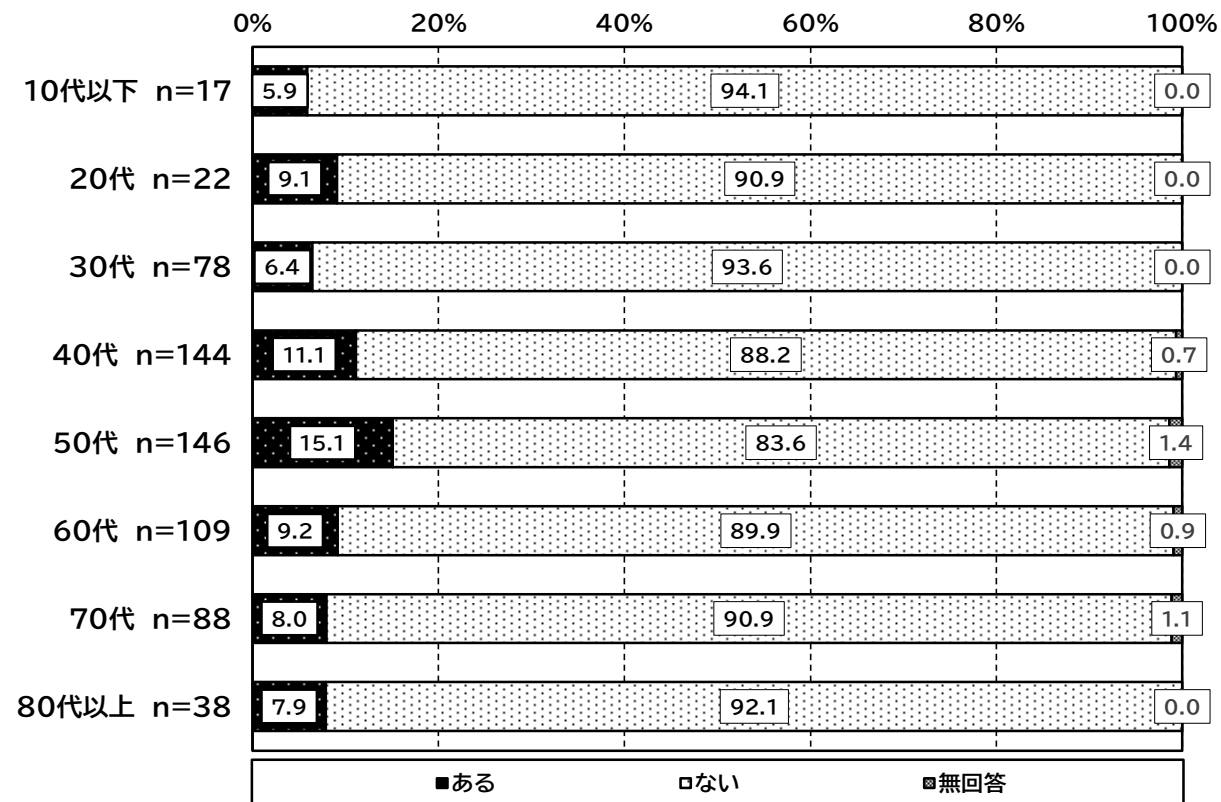


患者調査の結果④

＜リフィル処方箋について医師からの説明を受けた経験＞（報告書p138）

○リフィル処方箋について医師から説明を受けたことがあるかについては、「ある」と答えたのが50代で15.1%と最も多く、次いで40代が11.1%であった。

図表 4-20 リフィル処方箋について医師からの説明を受けた経験（年代別）

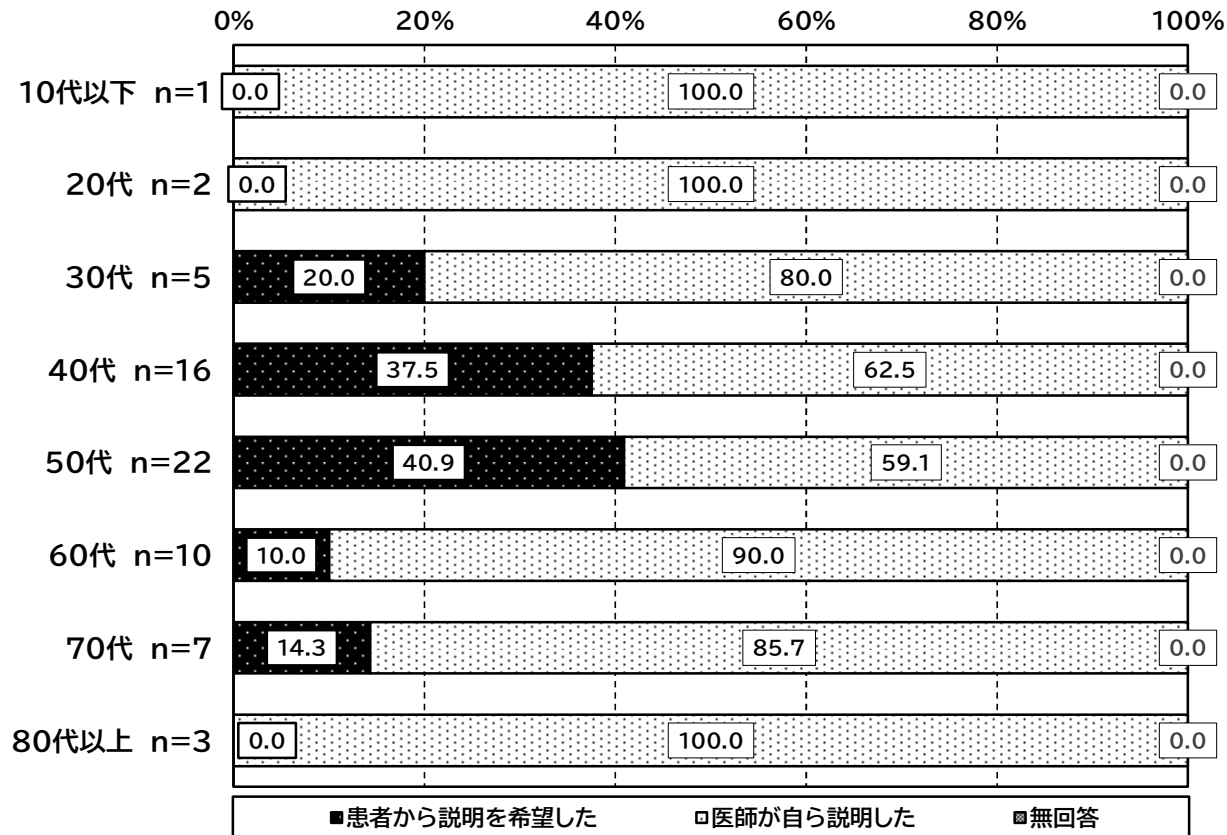


患者調査の結果⑤

＜リフィル処方箋について医師からの説明はどのように行われたか＞（報告書p140）

○リフィル処方箋について医師から説明はどのように行われたかについては、すべての年代で「医師が自ら説明した」との回答が多かった。また、「患者から説明を希望した」と答えたのが50代で40.9%と最も多く、次いで40代の37.5%であった。

図表 4-22 リフィル処方箋について医師からの説明はどのように行われたか（年代別）

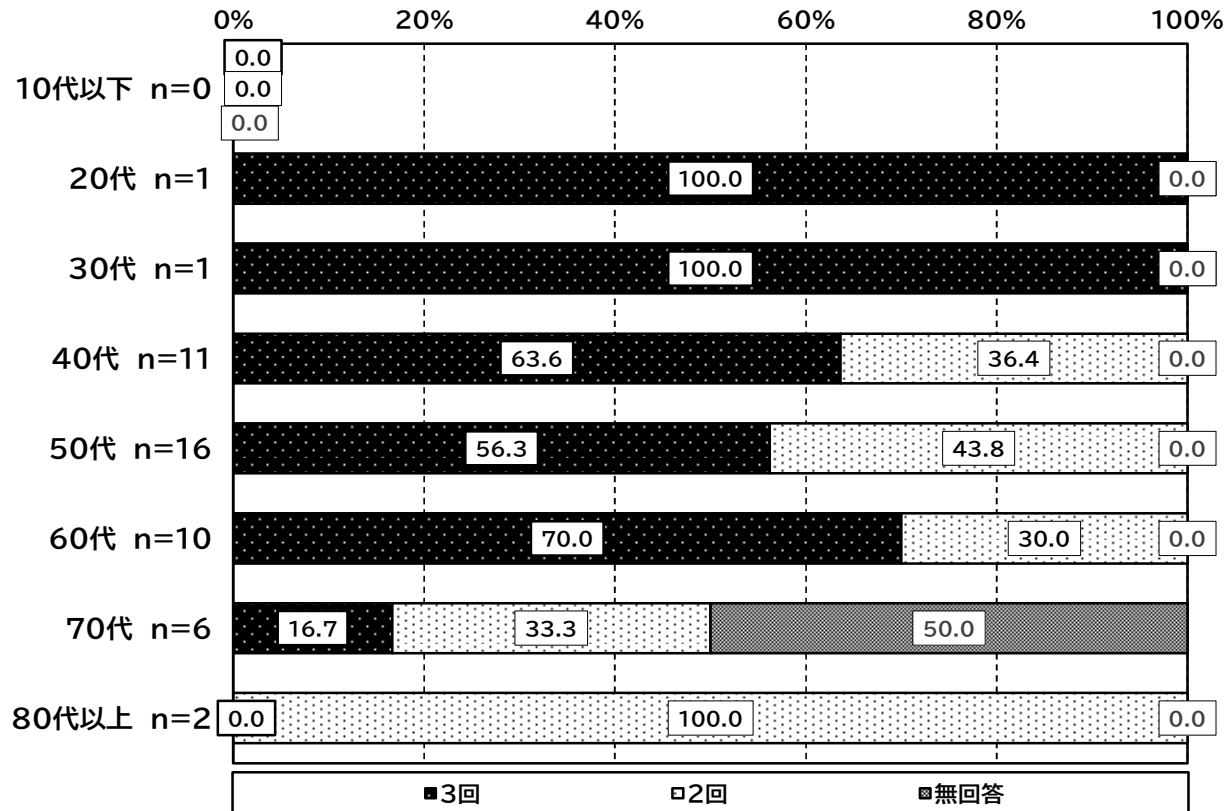


患者調査の結果⑥

＜直近のリフィル処方箋は何回反復利用できる処方箋か＞（報告書p144）

○直近のリフィル処方箋は何回反復利用できる処方箋かについて、年代別に見ると、60代以下の世代では、「3回」との回答が最も多かったが、70代では「3回」が16.7%で、「2回」が33.3%であった。

図表 4-30 直近のリフィル処方箋は何回反復利用できる処方箋か（年代別）

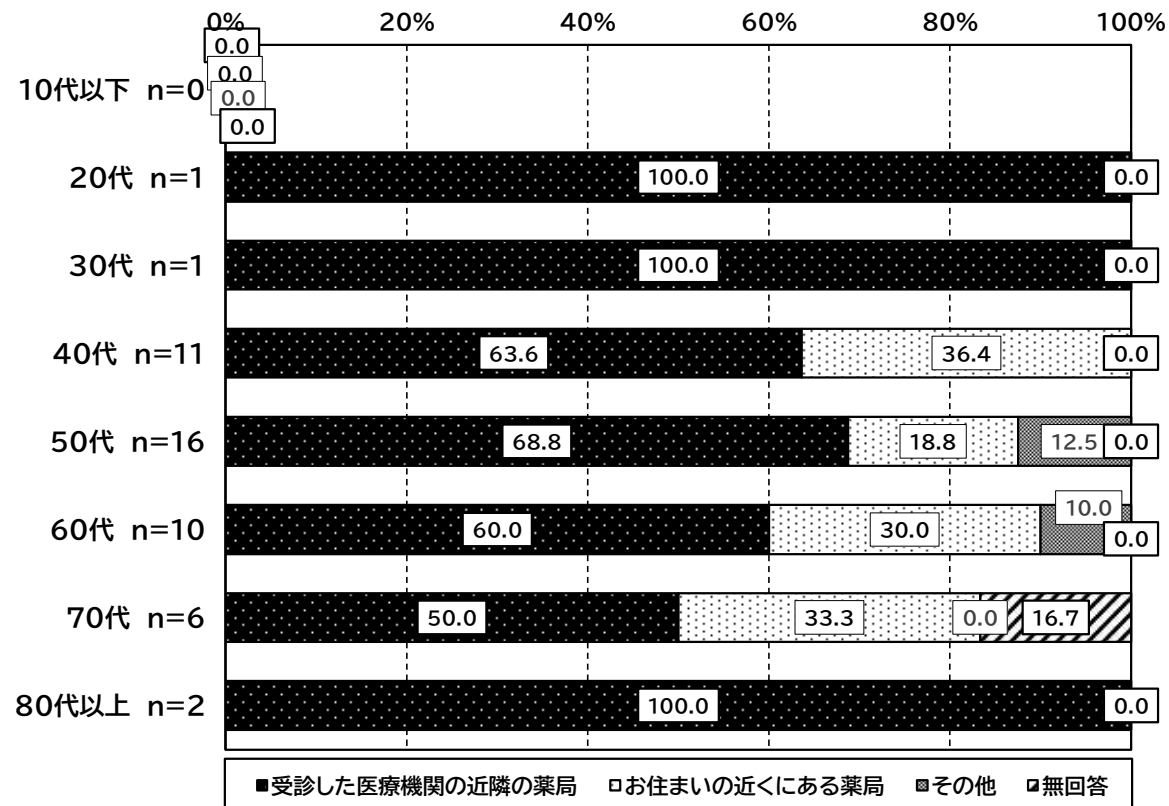


患者調査の結果⑦

＜リフィル処方箋の1回目の処方でどこの薬局に行ったか＞（報告書p148）

○リフィル処方箋の1回目の処方でどこの薬局に行ったかについて、年代別に見ると、すべての年代で「受診した医療機関の近隣の薬局」が最も多く、次いで「お住まいの近くにある薬局」が多かった。

図表 4-41 リフィル処方箋の1回目の処方でどこの薬局に行ったか
(年代別)

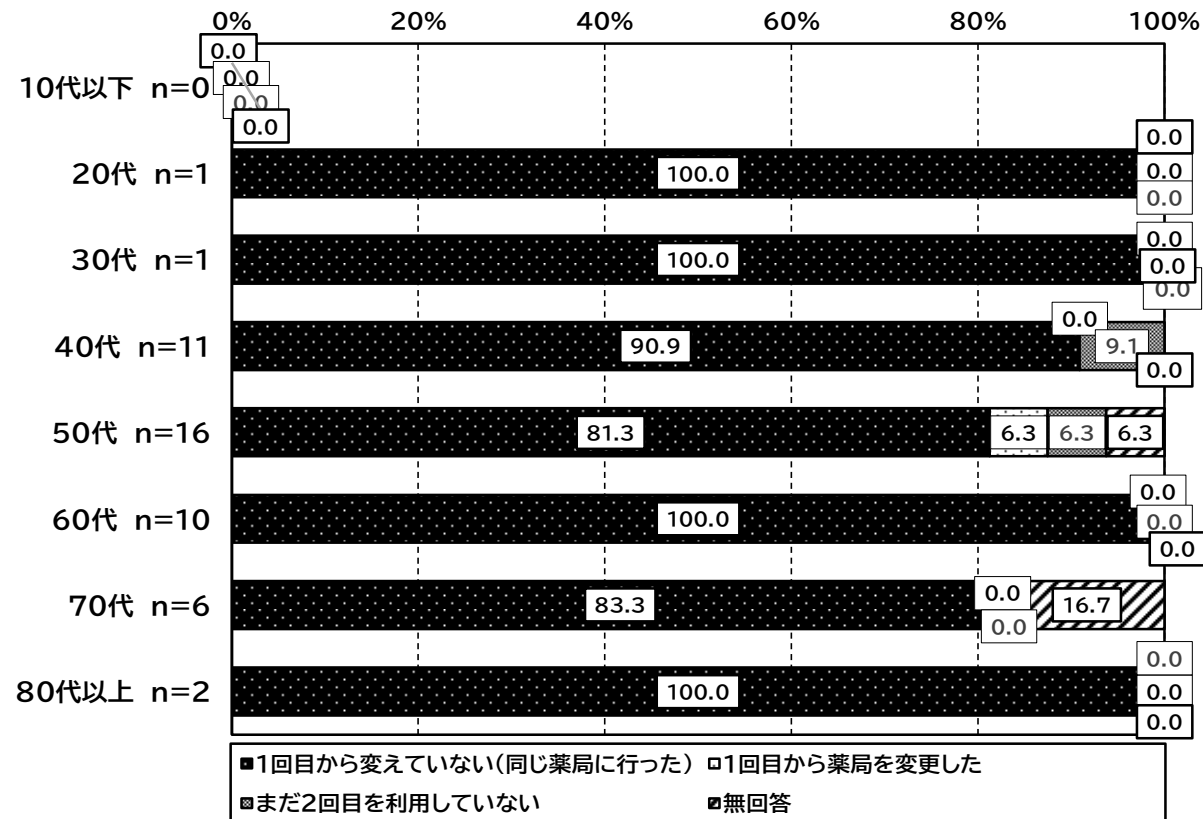


患者調査の結果⑧

＜リフィル処方箋の2回目以降の処方箋で薬局を変えたか＞（報告書p150）

○リフィル処方箋の2回目以降の処方箋で薬局を変えたかについて、年代別に見ると、すべての年代で「1回目から変えていない(同じ薬局に行った)」が最も多かった。

図表 4-43 リフィル処方箋の2回目以降の処方箋で薬局を変えたか
(年代別)

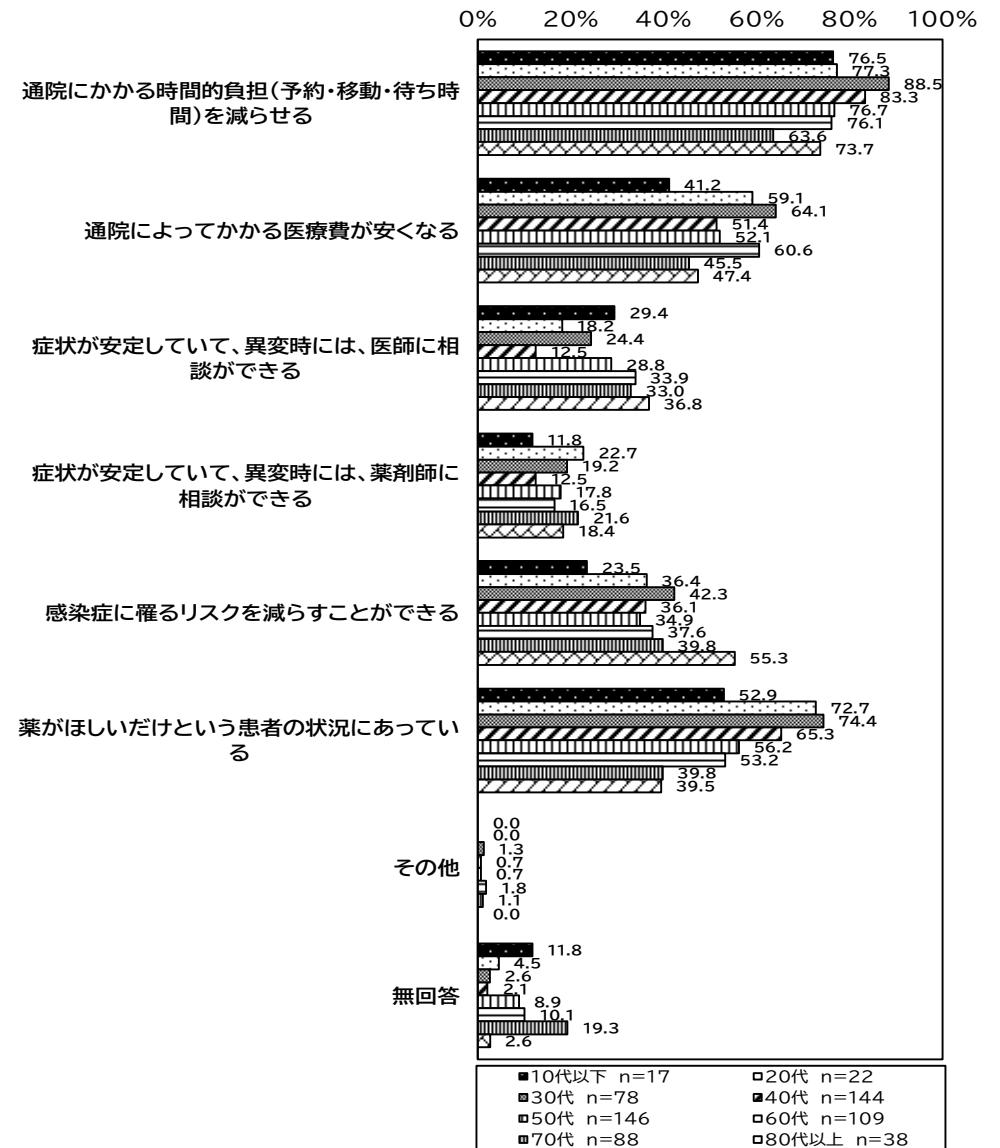


患者調査の結果⑨

＜リフィル処方箋を利用することについてメリットになると感じるもの＞（報告書p156）

○リフィル処方箋を利用することについてメリットになると感じるものについては、「通院にかかる時間的負担(予約・移動・待ち時間)を減らせる」が最も多く、次いで「薬がほしだけという患者の状況にあっている」との回答が多かった。

図表 4-51 リフィル処方箋を利用することについて
メリットになると感じるもの
全て選択（年代別）

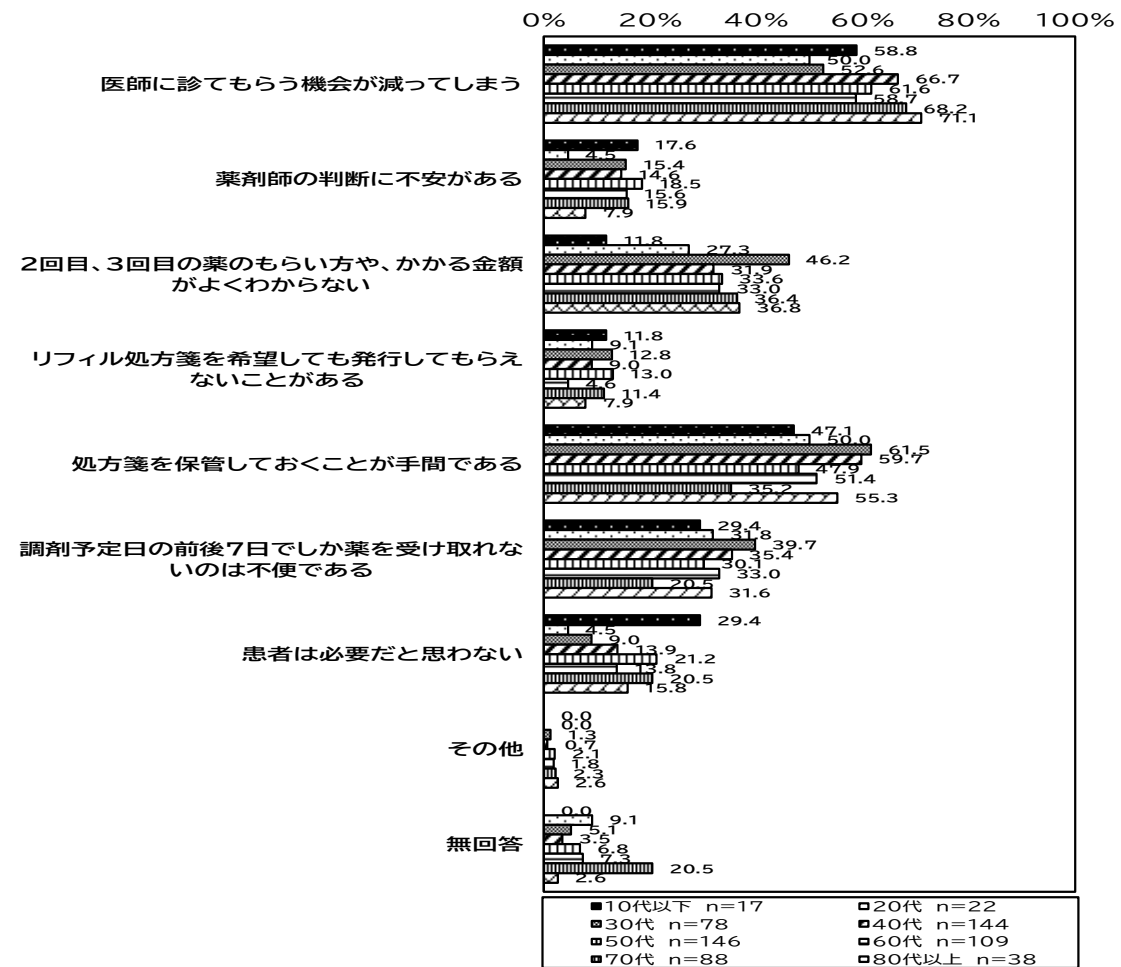


患者調査の結果⑩

＜リフィル処方箋を利用することについてデメリットになると感じるもの＞（報告書p159）

○リフィル処方箋を利用することについてデメリットになると感じるものについては、「医師に診てもらえる機会が減ってしまう」が最も多く、次いで「処方箋を保管しておくことが手間である」との回答が多かった。

図表 4-55 リフィル処方箋を利用することについてデメリットになると感じるもの 全て選択（年代別）

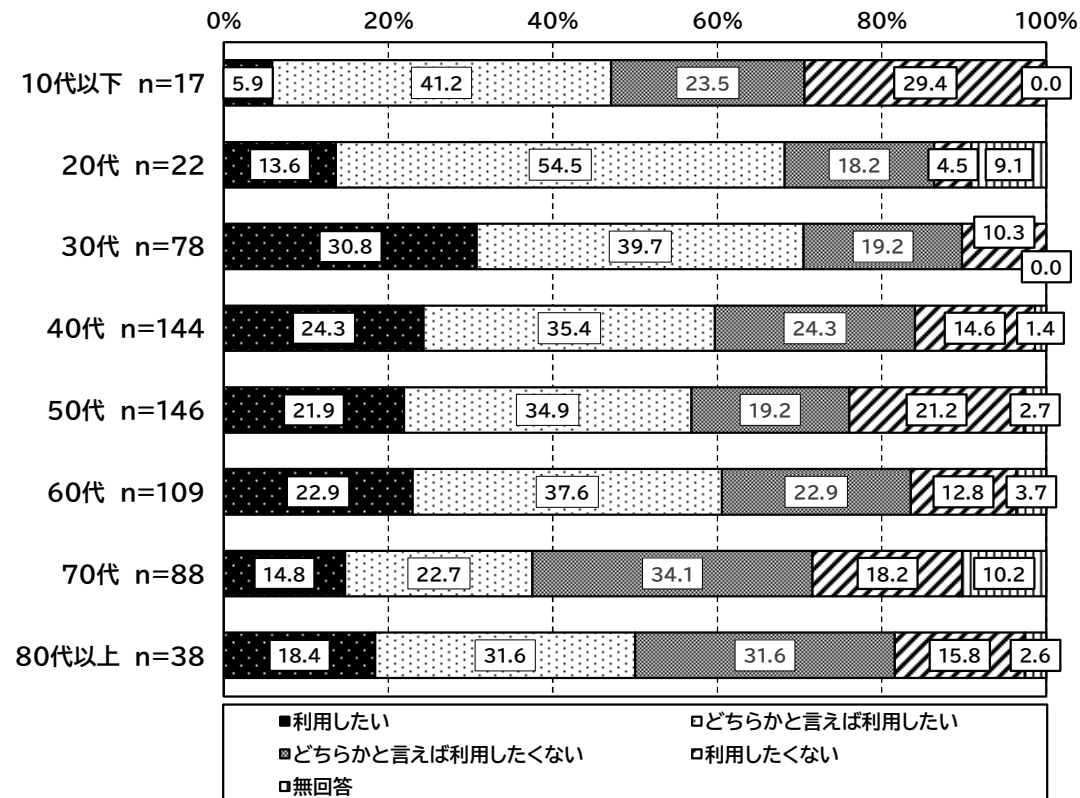


患者調査の結果⑪

＜今後、症状が安定している場合にリフィル処方箋を利用したいか＞（報告書p161）

○今後、症状が安定している場合にリフィル処方箋を利用したいかについて、年代別に見ると、60代以下では「利用したい」または「どちらかと言えば利用したい」との回答のほうが多かった。一方で、70代以上では「どちらかと言えば利用したくない」または「利用したくない」との回答が多かった。

図表 4-59 今後、症状が安定している場合にリフィル処方箋を利用したいか（年代別）

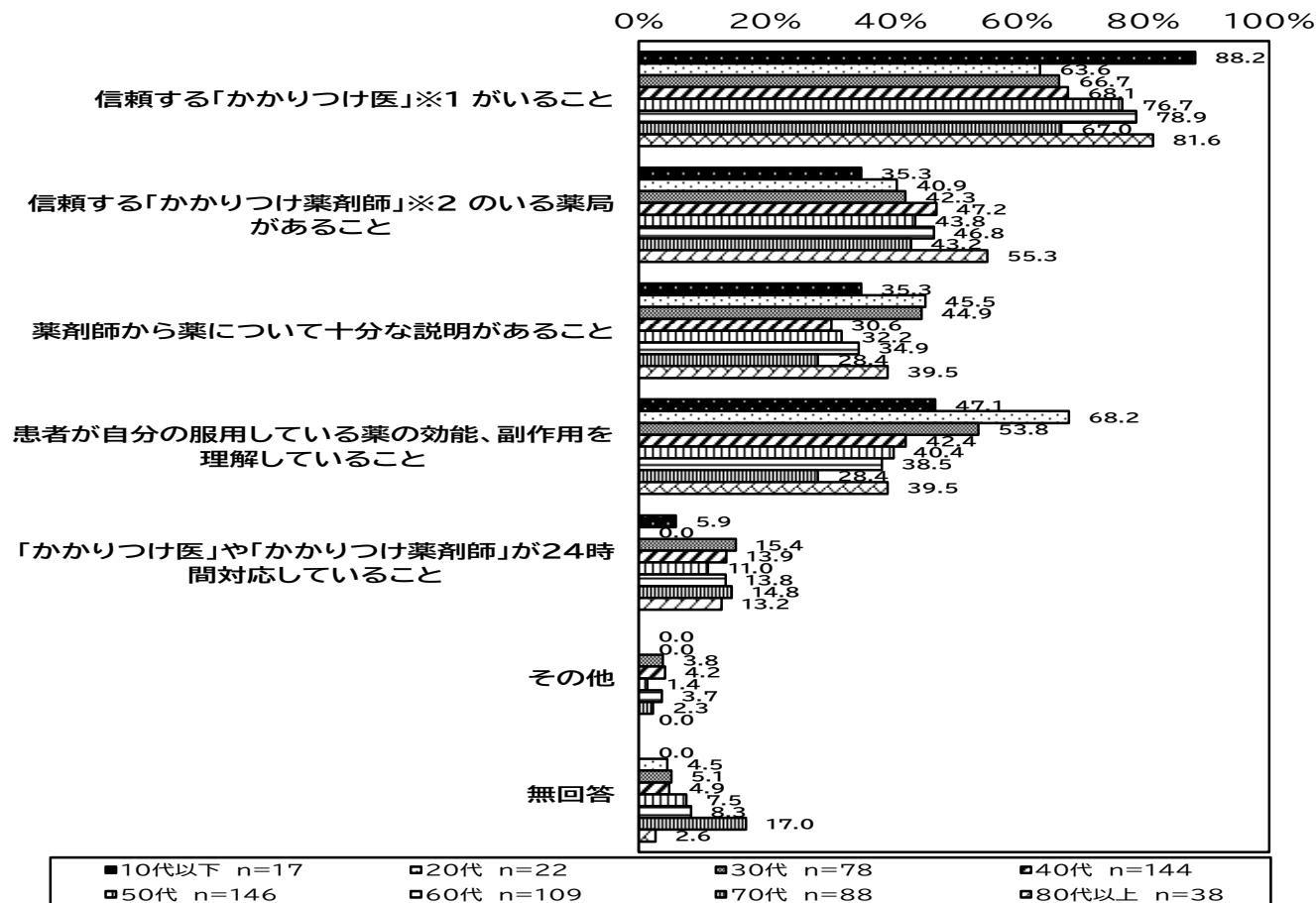


患者調査の結果⑫

＜リフィル処方箋を利用するにあたり必要だと感じること＞（報告書p163）

○リフィル処方箋を利用するにあたり必要だと感じることについては、「信頼する「かかりつけ医」がいること」との回答が最も多かった。

図表 4-61 リフィル処方箋を利用するにあたり必要だと感じること
（複数回答）（年代別）



患者調査の結果⑬

＜リフィル処方箋はどのような薬局で調剤を受けたいか＞（報告書p165）

○リフィル処方箋はどのような薬局で調剤を受けたいかについては、「かかりつけ薬剤師のいる薬局」が最も多かった。

図表 4-63 リフィル処方箋はどのような薬局で調剤を受けたいか
（複数回答）（年代別）

